

令和８年度

幼稚園だより　１１月号

文京区立小日向台町幼稚園

地域に見守られて育つ

副園長　川畑　優

１０月の運動会には、大勢の保護者とご来賓、関係者の皆さまのご参観をいただきありがとうございました。運動会のアンケートでは「子どもの全力に胸が熱くなった」などのご感想をいただき大変嬉しく励みになりました。保護者の皆さまには、前日準備から片付けまでご協力いただき、心から感謝申し上げます。

運動会の翌週は、未就園児を招待したチャイルドクラブの「ミニミニ運動会」がありました。子どもたちは、未就園児に「頑張って」と大きな拍手や声援を送っていました。運動会の日に皆さまからいただいた温かなエールが、子どもたちの自信へとつながり、優しい気持ちとなって表れています。

さて、現在幼稚園では、来年度の園児募集に向けて学校運営連絡協議会の委員の方をはじめ、在園児や修了児保護者、近隣の小学校、図書館、商店の他関係先など多くの方の協力をいただいています。ご挨拶に伺うと、地域の方が「園服を着て歩いている園児を見ると懐かしいよ」と話してくださり、日頃から皆さまに見守られていることを実感しております。

また、新たな試みとして「ミニミニ運動会」に近隣の保育園をお誘いしました。そのことをきっかけに、その後も保育園が園庭開放に来ています。先日は嬉しいことに、２歳児の子どもが「幼稚園に遊びに行きたい」と言って来園し、砂場遊びを楽しんでいました。

これからも小日向台町幼稚園が、地域の未就園児や親子が集う場所でいられるよう、皆さまとの交流を積極的に図ってまいります。

秋も深まり、今年度の教育活動は後半に差し掛かります。１１月３０日には、こひなた会主催のコンサート「それゆけ！音楽隊」があります。講師の方はこの地域に縁があり、毎年素晴らしい音楽を通して、子どもたちの豊かな感性を育むことにご尽力いただいております。当日はぜひ、保護者の皆さまも子どもたちと一緒に素敵なコンサートをお楽しみください。



３、４歳児が一緒にショーごっこを楽しんでいます。



４歳児が畑に植えた野菜の種、どのように育つでしょう。



５歳児は、友達と相談して遊園地を作っています。